

令和5年度パソコン寺子屋活動実績報告

作成 R06.05.01 塾長 森 繁満

1.目的

- パソコン寺子屋は菊川市1%地域づくり活動の団体の中の一事業であり、活動はボランティアで行う。
- 受講対象者は、趣味や日常生活にパソコンを取り入れて活用したい中高年者とし、本講座でパソコン操作や知識を楽しく習得して、快適な生活に役立てるための支援となること、また本講座を通して人の輪が広がることを目的とする。
- 家の中に引きこもりがちの方が外に出て楽しむことができる地域での交流の場が必要です。

2.特徴

- 寺子屋は、他の教室とはひと味違うユニークな授業手法を取り入れており、常に教室は活気があり、明るさと和気あいの雰囲気勉強を行っている。
- それを実現するために下記のような対策及び改善を実施している。
 - 画面と操作の共通化を図り、授業を理解しやすくする。
 - PCが快適に動作するように、ハードウェアの高速化と教材に必要なソフトウェアのインストール
 - 教室の受講環境の整備
 - 受講生に適した指導方法
- ここでは、コミュニティ協議会の本来の趣旨である地域づくりの交流の場となり、認知症予防にもなります。

3.授業形態

開催場所： 青葉台コミュニティセンター

受講名称	対象者	開催頻度	受講期間	受講時間	備考
①通常授業	新規受講生 継続受講生	毎週(水)	6ヶ月	19:00~20:30	
②特別授業	継続受講生	毎週(木)	無期限	9:00~12:00	通常授業の補充
③サークル勉強会	特別授業卒業生	毎週(火)	無期限	9:00~12:00	パソコンのフル活用

4.目標と実績

4-1 講座内容

項目	内容	クラス	計画	実績	評価
① PCの初歩の基本	電源のON・OFFとマウスの使い方	通常授業	1.5H×1回	1.5H×1回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×1回	○
② 文字入力 (Google日本語入力)	文字列入力の基礎	通常授業	1.5H×1回	1.5H×1回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×1回	○
③ 日本語変換 (Google日本語入力)	日本語変換の基礎	通常授業	1.5H×1回	1.5H×1回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×1回	○
④ 文書作成 (Word)	文書作成と整形、表・野線・図形・画像の入力	通常授業	1.5H×4回	1.5H×4回	○
		特別授業	3.0H×4回	3.0H×4回	○
⑤ 表計算 (Excel)	表計算とは？からセルの参照まで	通常授業	1.5H×4回	1.5H×4回	○
		特別授業	3.0H×4回	3.0H×4回	○
⑦ インターネット	インターネットの仕組みと活用の仕方	通常授業	1.5H×2回	1.5H×3回	○
		特別授業	3.0H×2回	3.0H×3回	○
⑧ フォルダとファイル	フォルダ・ファイルの作成・変更、ファイルの関連付け	通常授業	1.5H×1回	1.5H×2回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×2回	○
⑨ 年賀状作成 (筆まめ)	住所録とデザイン作成	通常授業	1.5H×3回	1.5H×5回	○
		特別授業	3.0H×3回	3.0H×5回	○
⑩ メール登録と使い方	G-mailの作成と使い方	通常授業	1.5H×2回	1.5H×3回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×1回	○
⑪ 各種アカウントについて	Google・yahoo・Amazon等	通常授業	3.0H×1回	3.0H×1回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×2回	○
⑫ デジカメ写真の保存、整形、印刷	SDカード・USBメモリを使って実習	通常授業	1.5H×1回	1.5H×3回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×3回	○
⑬ 判子作成	クリックスタンプで判子作成と活用の仕方	通常授業	1.5H×1回	1.5H×2回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×3回	○
⑭ 動画の作成	ムービーメーカーで動画作成	通常授業	1.5H×1回	1.5H×2回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×3回	○
⑮ ソフトのインストール	インストール・アンインストールの実習	通常授業	1.5H×1回	1.5H×2回	○
		特別授業	3.0H×1回	3.0H×2回	○

4-2 入校者数・開催回数・参加者数

(1) 入校者数

	前年度実績	計画	実績	比較	達成率	評価
上期	13	10	14	+4	140.0%	○
下期	12	10	13	+3	130.0%	○
合計	25	20	27	+7	135.0%	○

今年も、菊川市連合自治会及び地域支援課のご協力により、自治会班回覧を実施した。上期は募集10名に対して14名の申込者があり、下期は募集10名に対して13名の申込者があった。

(2) 開催回数

	前年度実績	計画	実績	比較	達成率	評価
通常授業	48	48	48	±0	100.0%	○
特別授業	50	48	48	±0	100.0%	○
サークル勉強会	48	48	48	±0	100.0%	○
合計	146	144	144	±0	100.0%	○

コロナウイルスでの人数制限が解除されたため従来通り戻して授業を行った。又、2回/月を毎週開催に変更した。

(3) 参加者数

	前年度実績	計画	実績	比較	達成率	評価
通常授業	676	480	923	+443	192.3%	◎
特別授業	527	480	772	+292	160.8%	◎
サークル勉強会	781	480	693	+213	144.4%	◎
合計	1,984	1,440	2,388	+948	165.8%	◎

毎週開催に変更した結果として、参加者数が大幅増加となった。

4-3 全般

実施事項	クラス名	新・継	計画	実績
①画面と操作の共通化とノートPCのチューニング 新規受講生でWindows7・8がInstallされているPCはWindows10にクリーンインストール、Windows11ならWindows10にダウングレード、Windows10なら最新バージョンにアップデート。更にチューニング(不要なソフトの削除、ウイルス対策ソフト及び教育に必要なソフトのInstall)	通常授業	継続	新規受講生全員	27台
②HDDをSSDに換装 新規受講生で、PC内の記憶装置がHDDの場合は、SSDに交換し、クローン又はクリーンインストール	通常授業	継続	新規受講生全員	17台 ※1
③Office2019へバージョンアップ 新規受講生で、PC内に古いバージョンのOfficeがInstallされているPCは、安価版のOffice2019にバージョンアップ	通常授業	継続	新規受講生全員	27台
④受講者PCのメンテナンス 受講者PCにハードまたはソフトウェアの要因で不具合が発生した時は、寺子屋(塾長が)でそのPCを復旧(メンテナンス)	全クラス	継続	発生時	30台
⑤受講者が理解しやすい指導方法の改善 受講者が理解できないところをスタッフが丁寧に指導	通常授業	継続	開催時	48回
⑥寺子屋の運用費はすべて自主財源 参加費(300円/回)及び、チューニング代(2,000円/回)等を運営費として活用	全クラス	継続	運用費全金額	運用費全金額
⑦プロジェクトの機能Up 既存プロジェクト破損のため、ハイスベック機種(EPSON EB-U42をEB-2165Wに更新)	全クラス	継続	開催時	144回
⑧ネットワークの内最適化 ・ネットワーク経由で利用できるデータの記憶領域を有効活用 (NASとRAID0を併用) ・無線LANアクセスポイントの快適な無線通信にするため、メーカーと機種を変更した(ELECOMからYAMAHAへ)	全クラス	新規	開催時	144回
⑨アンケートの実施 新規受講生への説明会では「パソコンで何をしたいですか」のアンケートを、終了式では「達成度・満足度」のアンケートを実施	通常授業	継続	2回	1回
⑩スタッフ会議を開催 講座終了後にスタッフ会議を開催(時間：15分程度)	通常授業	継続	開催時	48回
⑪スタッフ研修会を開催 研修会で、指導方法の協議と各スタッフのスキルアップ	継続		24回	23回
⑫コロナ感染防止対策 コロナ感染防止対策を菊川市の指導書に基づき、最善の対策を実施	全クラス	新規	開催時	144回

※1 新規入校者中、10名はSSD内蔵のノートPC新規購入したため換装不要

5. 成果と効果

効果	達成率	評価
①画面と操作の共通化とPCのチューニング 教室ではプロジェクトを使用しているが、各受講生のOSの違いにより、画面と操作が大きく異なるため授業そのものが成り立たない。OS内の画面と操作を同一化することにより初めて実現できた。 また、ソフトウェアのチューニングを行った事により、PCが快適に且つ安全に動作するようになった。	100%	○
②HDDをSSDに換装 ●Windows10の立ち上がりに、従来約30~60秒程かかっていたが、SSDに換装後2・3秒で立ち上がる様になった。 ●アプリケーションの立ち上がりに於いても、従来の3分の1程度の時間で立ち上がる様になった。 ●特にインターネットに於いては、ネット切り替え時の速度が劇的に速くなった。	100%	○
③Office2019へバージョンアップ 安価版のOffice2019(正規品)にInstallしたことにより、同一画面と操作で受講できるようになった。	100%	○
④受講者PCのメンテナンス 日々発生する、受講者のPCの不具合を健全なPCに復旧させることにより、修得を妨げる要因を解消できた。	100%	○
⑤指導方法改善 マンツーマンに近い指導が可能になり、個人の理解力の差を解消することができた。	100%	○
⑥寺子屋の運用費はすべて自主財源 本年度も寺子屋の運用費は自主財源(参加費)で行ない順調に運用してきた。 主な購入品としては、 ・LEDプリンタ(44,000円)←老朽化のため更新 ・プロジェクト(130,000円)←機能Up ・NAS用SSD(35,347円)←ネットワークの内最適化 ・無線LANアクセスポイント(117,454円)←ネットワークの内最適化 ・スキャナー(45,994円)←老朽化のため更新	120%	◎
⑦プロジェクトの機能Up Wi-Fi対応でプロジェクトの表示切り替え速度が非常に早くなり、明るくきれいな映像になった	120%	◎
⑧ネットワークの内最適化 ・NAS最適化によりアクセス速度が格段に向上した。 ・APの速度安定、速度向上し、アクセス速度が約3倍向上した	100%	◎
⑨アンケートの実施 「パソコンで何をしたいですか」のアンケートでは、新規受講生の入学する目的が把握できた。また、「達成度・満足度」のアンケートでは各自の目標に対する各個人の達成度と、授業の満足度のデータを得ることができた。	100%	○
⑩スタッフ会議を開催 スタッフの情報交換により、新規受講生への授業の指導方法と改善ができた。	100%	○
⑪スタッフ研修会を開催 継続して実践的な研修会を行っているために、スタッフに実力が付き、質問者への解答を明解にできるようになってきており、スタッフの実力がついた姿が随所に見えてきた。	120%	◎
⑫コロナ感染防止対策 人数制限解除後もコロナ感染防止対策は継続している。	100%	○

6. まとめ

- 快適な環境を構築して楽しく 受講できる魅力ある教室にしなければなりません。開校以来、毎年少しづつ環境を改善を継続して来たことにより、非常に良い環境で受講できる体制ができてきました。
- NAS(Network Attached Storage)(QNAP製)とアクセスポイント(AP)のアクセス速度が遅いため時々不具合が発生しておりましたので、本年度この機器の最適化を行った結果、不具合が解消できた上にNASでは1.5倍、APでは2倍の速度UPとなりました。
- 本年度も受講生募集に当たり地域支援課のご協力により募集チラシを自治会回覧で行うことができ募集定員以上の申し込みがありました。

7. 今後の展望や予定

- ②指導者の高齢化について
塾長やスタッフの高齢化となってしまったので今後の寺子屋の運用方法を見極めたい

8. アピールしたいこと。

- ①アピール
寺子屋の授業では、お互いに学び合うというスタイルをとっているため、自然とお互いのコミュニケーションができます。大変明るく楽しく受講している姿を是非見学してください。
- ②受講者からの声
●毎回授業を受けるのが楽しくてしょうがない ---- 60歳代女性
●塾長とスタッフが親切に丁寧に教えてくれるため大変ありがたい ---- 60歳代男性
●何回も同じことを説明してくれるため嬉しい ---- 60歳代男性
●会費、1回300円、安すぎる ---- 70歳代女性

